

(別紙)

令和5年度「かごしま地域活性化協働推進事業」の実施状況・計画
(R5.11月末現在)

事業名	『種子島・屋久島に住みたい』と出会うおうちのおさがりプロジェクト
実施主体	団体名 : 一般社団法人LOCAL-HOOD
	県担当課 : 熊毛支庁総務企画課
事業目的	空き家所有者の意識醸成を図り、空き家バンクで対応できない空き家も含め、空き家所有者と移住希望者等の情報交換の場を設けることで、移住者確保につなげ、地域活性化を図る
実施状況及び今後の計画	
【実施状況】	
① 空き家大家、集落、移住希望者へのヒアリング&ワークショップ	
日 時 : 9月5日(火) 8:30~9:30	
場 所 : 上西区長事務所(西之表 879-1)	
参加人数 : 現地参加者7名 (地域住民3名, 西之表市役所1名, 熊毛支庁2名, 【LH】1名)	
実施内容 : 自己紹介, 事業目的の説明, 地域の現状についてヒアリング 空き家所有者の紹介を依頼	
② マッチングアプリの作成・運用	
【アプリ概要】	
サイト名 : 気持ちで繋がる『ieno-osagari』	
U R L : (大家側画面) https://ieno-osagari.glideapp.io (移住希望者) https://ieno-osagari-migrants.glideapp.io/	
公 開 日 : 令和5年10月20日	
目 的 : 市町が運営する空き家バンクへの登録基準を満たさない物件等の情報収集, 情報提供や法的手続き等の紹介, 仲介が容易にできる環境を整えるとともにスマホアプリを活用し, 空き家所有者と賃貸希望者や購入希望者のマッチングシステムを構築する。	
特 徴 : 地域に住みたい人やその気持ちが可視化され, また所有者のニーズ(現状のまま貸したい, 売りたい)に対応できることで, 空き家所有者の意識醸成を図ることが期待できる。	
備 考 : 鹿児島県のNPO法人鹿児島インフアーメーションが実施するホームページ大賞(ICTel 大賞)に応募中(12月21日発表)	
・(追加) システムをPRするためのサイトを作成	
【サイト概要】	
サイト名 : 気持ちで繋がる『ieno-osagari』	
U R L : https://ieno-osagari.studio.site/ (準備中)	
目 的 : 空き家に悩んでいる大家さんや思うように空き家情報を得られていない移住希望者の方へアプリの情報を共有する。	

③ 地域向け報告会等の実施

- ・ 熊毛地域空家等対策推進地域会議での共有
日 時：10月6日（金）10:00～11:30
場 所：鹿児島県熊毛支庁第1会議室（西之表市西之表 7590）
参加人数：・現地参加者 25名（各自治体 10名，その他4名，鹿児島県9名，【LH】2名）
・オンライン参加者 14名（各自治体5名，鹿児島県9名
※屋久島会場参加者を含む）
実施内容：地域を超えた取り組みの共有
- ・ 仕組みの紹介と意見交換
日 時：10月26日（木）10:30～12:00
場 所：上西区長事務所（西之表 879-1）
参加人数：現地参加者9名
（地域住民5名，熊毛支庁2名，【LH】2名）
実施内容：自己紹介，事業目的の説明，地域の現状についてヒアリング
空き家大家さんの所有物件と周辺地域の視察

④ 移住者向けチラシ作成（2023.10 - 2024.2）（参考1）

- ・ 移住者の『住みたい』気持ちの可視化するためのアプリについて，周知のチラシを作成
- ・ 西之表市，中種子町へ移住イベントでの配布を依頼し，11月18，19日で開催されたアイランダー2023にて配布済み
- ・ NPOふるさと回帰支援センターへチラシの設置を依頼

【今後の計画】

- ① 空き家大家，集落，移住希望者へのヒアリング&ワークショップ
12月初旬・・・空き家大家さんと一緒にアプリを使用して空き家情報の登録を行う予定，アプリの使用感や課題感についてヒアリング
- ② 地域向け報告会実施
 - ・ 12月8日（金）・・・種子島の各自治体の空き家担当者や地域住民に対して，仕組みの紹介（アプリ）と意見交換を実施予定
 - ・ R6.2月下旬・・・モデル地区の上西校区に対し，運用成果を報告予定
 - ・ ヒアリングや運用成果をまとめ，熊毛地域の各自治体に共有予定
- ③ 移住者向けチラシ作成
 - ・ NPOふるさと回帰支援センターへチラシの設置予定
 - ・ 空港，港へチラシを設置予定

※ 参考となる資料（チラシ，新聞記事等）がありましたら添付してください。